

# 学びの庭

文責 北 保志

体育大会・文化発表会特集号

朝夕めっきり寒くなり、校内のナンキンハゼが赤く色づき、秋本番を迎えました。十月に実施しました二期期の大きな学校行事を無事終了することができました。体育大会・文化発表会には、多くの保護者にご来校いただき本当にありがとうございました。

これからの二期期後半充実した日々を過ごせるよう、教職員一同、力を合わせて頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。

## 体育大会十月五日(月)実施

第六十八回富雄中学校体育大会を、本来でしたら十月二日に実施する予定でしたが、爆弾低気圧のため、運動場のコンディションの関係で十月五日に延期し実施しました。

## 生徒会長 中村 文哉 君 開会式挨拶

皆さん、おはようございます！今日は待ちに待った体育大会です。さて、私たちは、今日まで各クラス、そして色団で力を合わせて練習に励んできました。例えば、台風の日、背中渡りリレー、全員リレーなどの学年種目では、最初はなかなか上手に取り組むことができなかったと思います。しかし、クラスメイトと話し合っただけで、協力したり、努力することにより全員の団結力が強くなり、より競技を楽しむことができるようになったと思います。全員の団結力が強くなり、より競技を楽しむことができるようになったと思います。今日は「闘え！勝たたいならば散らせ！六色の火花」という体育大会のテーマに沿って競技に励み、今まで行ってきたことを全て発揮できるように頑張っていきたいと思います。



## 体育委員長 行武 駿介 君 閉会式挨拶

皆さん、体育大会は楽しかったですか。僕は最高に楽しかったです。どの色団も、応援リーダーを中心に「勝利に向かって団結できる」ということは素晴らしいことだと思います。改めて富中は良い中学校だと思いました。

三週間後の文化発表会でも、各クラス、富中生らしく一致団結して頑張っていきたいと思います。



■当日は、心配していた天気も暑いぐらいのとてもいい天気で、すべての種目ができ、すべての生徒が、どの種目も真剣な態度で精一杯取り組むことができました。見ている人たちに、その気持ちが十分伝わり、すべての者にとって、とても素晴らしい思い出になったと思います。



## 文化発表会十月三日(金)実施 文化委員長 辻元 一貫 君 開会式挨拶



今年の文化発表会はいつもの日程より一ヶ月遅く、体育大会が先に来ることになりました。そのため二期期に入ってから取組がいつもの年よりも多く、より充実した発表が期待されます。また、昨年からの合唱コンクールも文化発表会で開催され、どのクラスもこの日のために毎日練習してきたことと思います。

とりわけ三年生にとっては、これが最後の行事となります。悔いの残らないよう精一杯取り組みましょう。また、文化部の人たちも、この日のために夏休みから取り組んできたものを思いっきり披露してください。そして、それらの発表に惜しみない拍手をお願いします。皆さんの熱い心で「飛翔」というテーマにふさわしい発表をしましょう。

## 文化発表会を振り返って

■今年の文化発表会は、九月のシルバークールとの関係で、十月の実施となりました。時間があがりそうでしたが、体育大会・中間テストと続き、合唱コンクールの練習は、どちらかというと短期集中型であったと思います。特に、文化発表会の週に入り、音楽での練習に加え、学級での練習として体育館での練習と、本当に熱が入りました。また、日に日に、全学級・全学年として学校全体が盛り上がりました。当日の合唱コンクールは、どの学級も、元気で美しいハーモニーで、そして学級のカラーが出ていると思います。また、校訓の「活力」を大いに感じるとともに達成できたと思います。

■各学年では、一年生は初めての合唱コンクールということ、やや戸惑いもあったと思いますが、学級が一つにまとまり素晴らしいできました。

二年生は、合唱コンクール二年目ということで、昨年の経験を活かして、ハーモニー・声の大きさともに中堅学年として素晴らしいできました。三年生は、過去二年間の経験を活かし、また最後の合唱コンクールということ、練習にとっても熱が入っていました。とても美しいハーモニーで最高のできました。さすが三年生の合唱だと感動しました。



■続いて、体育館発表の生徒会執行部の発表「We Can Project」は、この数年継続した取組に加え、最近の日本各地で起こった大災害も含めた発表でした。一人一人が、今何ができるかを考える機会になりました。全校生徒七二五人の力が合わさるとすく大きな力となると思います。ボランティア部の発表では、昨年の文化発表会から「富より団子を給食に」という取組が実を結び、来年の一月八日の中学校給食に出されるという発表がありました。なお、当日は、給食を担当している奈良市教育委員会保健給食課から山本 浩之課長(本校卒業生)に本校いただき、その経緯等を説明してもらいました。今後も、「富より団子」については、全校で継続した取組をしていきたいと考えています。

■文化部の発表では、吹奏楽部六〇名に力強いオープニング演奏、七宝焼き部の地域ボランティアの指導の下作成した協同作品、囲碁将棋部の地域ボランティアの指導の下部々腕を上げた部員との対局、創作マンガ部の河童の画廊の継続した取組(日頃は図書室に掲示)、美術部のジュニア展に入選するなど素晴らしい作品の展示、茶道部の地域ボランティアの指導の下めきめきと腕を上げた茶道のお手前体験、そして電子技術部のパワーポイントでの学校生活をまとめ紹介した作品はとも見やすく素晴らしいものがありました。



■教科の展示では、国語科の仕事調べ新聞(二年生)・人物紹介(二年生)・修学旅行新聞(三年生)、社会科の世界の国しらべ(二年生)・都道府県プレゼンテーション(二年生)、理科の自然災害等の新聞(一年生)そして保健体育科の環境新聞(二年生女子)など、個々の優れた学習成果を見ることができました。このことは、日頃の学習に取り組む真剣な姿勢の結果だとうれしく思います。

●なお、日ごろの学校の様子は、同窓会から寄付いただきました生徒通用品の掲示板や本校ホームページに掲載していますのでご覧ください。